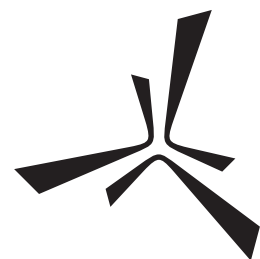


2026年度 広島市立大学 学生募集要項

外国人留学生選抜



Hiroshima City University

発行:2025年11月

【 目 次 】

アドミッション・ポリシー	1
I 入学者選抜要項《外国人留学生選抜》	
1 募集人員	2
2 出願資格	2
3 出願手続	3
4 受験上および修学上の配慮を希望する場合	5
5 試験会場	5
6 日本国外から渡日して受験する場合について	5
7 個人情報の取扱い	6
8 Web 出願方法	6
9 出願書類	12
10 教科・科目に係る個別テスト等の期日・時間割および受験上の注意事項等	
(1) 国際学部	13
(2) 情報科学部	14
(3) 芸術学部	15
11 不正行為について	17
12 合格者発表	18
II 入学手続, 納付金等	
1 入学手続	19
2 納付金等	20
3 その他	21
III アドミッション・ポリシーおよびアドミッション・ポリシーに基づく 各選抜区分別の評価項目等	24
IV 試験会場案内	30
問い合わせ先等	31

アドミッション・ポリシー

広島市立大学は、豊かな感性と真理探究への情熱を持ち、多様な文化と価値観を尊び、平和を希求する人材を育成します。さらに、幅広い知識と確かな専門性を有し、高い倫理観を持って広く社会に貢献できる人材を育成します。

この目標とする人材を育成するため、次のような人の入学を求めています。

- 人間性豊かで、向学心の旺盛な人
- 知的好奇心と探究心を持ち、知の創造と活用に意欲のある人
- 世界平和と地域・国際社会の発展に積極的に貢献したい人

各学部においては、学部の理念、教育目標及び人材育成の目標に合致したアドミッション・ポリシーをそれぞれ次のとおり定めています。

【国際学部】

（関心・意欲）

国際社会や地域社会が抱える課題に関心を持ち、かつその解決に意欲を持つ人

（知識・技能）

国際学部の専門分野を学ぶために、高等学校等で修得すべき現代社会についての基本的な知識・教養を持っている人。また、外国語を含む言語の基本を修得し、基本的な運用能力を身に付けている人

（思考力・判断力・表現力）

- ・ 社会の諸課題について、根拠に基づいて筋道を立てて考え、自分の意見をまとめることができる人
- ・ 日本語と外国語を使って、自分の考えを分かりやすく表現できる人

（主体性・協働性）

- ・ 何事にも主体性を持って行動し、海外留学やさまざまな活動に積極的に関わる意欲を持つ人
- ・ 国際社会や地域社会における人間の営みに関する諸課題の解決に向けて、さまざまな意見を持つ人とも対話し、協働する姿勢を持つ人

【情報科学部】

（関心・意欲）

情報工学・情報科学に関心があり、自ら積極的に情報工学・情報科学を学修する意欲を持つとともに、学んだことを活用して国際社会や地域社会の発展に貢献したいという大志を抱いている人

（知識・技能）

情報工学・情報科学を学ぶ上で土台となる高等学校等で修得すべき情報、数学、理科及び語学の知識・技能を有している人

（思考力・判断力・表現力）

- ・ 物事を多面的にとらえ、論理的・合理的に思考して判断することができる人
- ・ 自らの考えを分かりやすく説明するよう努力できる人

（主体性・協働性）

- ・ 情報科学の切り口から真理の探究または社会的課題の解決に向けて主体的に取り組む熱意を持っている人
- ・ 多様な価値観や新たな技術・知見を受け入れ、課題の解決に向けて協働して取り組む熱意を持っている人

【芸術学部】

（関心・意欲）

芸術に関心があり、創作・表現に意欲を持ち、創作を通じて国際社会や地域社会の発展に貢献したいと考えている人

（知識・技能）

高等学校等で修得すべき知識・技能を持ち、創作・表現を学ぶための基礎的な技術・感性を備えている人

（思考力・判断力・表現力）

関心を持ったことを深く思考し、自らの考えを作品や言葉によって表現できる人

（主体性・協働性）

創作、協働に対して積極性、主体性を持って取り組み、創作を通じて国際社会や地域と関わりたい人

I 入学者選抜要項《外国人留学生選抜》

1 募集人員

学 部	学 科 ・ 専 攻		募集人員
国 際 学 部	国 際 学 科		若 干 名
情 報 科 学 部	情 報 工 学 科 知 能 工 学 科 シ ス テ ム 工 学 科 医 用 情 報 科 学 科 (注)		若 干 名
芸 術 学 部	美術学科	日本画専攻	若 干 名
		油 絵 専 攻	若 干 名
		彫 刻 専 攻	若 干 名
	デ ザ イン 工 芸 学 科		若 干 名

(注) 情報科学部の募集は学部一括で行います。

学科への配属（情報工学科・知能工学科・システム工学科定員各 60 名，医用情報科学科定員 30 名）は，本人の希望および 1 年次の成績により 2 年次進級時に行います。

2 出願資格

日本の国籍を有しない者で，次の(1)～(4)のいずれかに該当する者かつ下表の各学部の要件を満たすものとします。

- (1) 外国において，学校教育における 12 年の課程を修了した者及び 2026 年 3 月 31 日までに修了見込みの者，又はこれらに準ずる者で文部科学大臣が指定したもの
- (2) 外国の大学入学資格である国際バカロレア資格，アビトゥア資格，バカロレア資格，GCEA レベル資格，国際 A レベル資格，欧州バカロレア資格を有する者
- (3) 国際的な評価団体（WASC, CIS, ACSI, NEASC, Cognia, COBIS）の認定を受けた外国における教育施設の 12 年の課程を修了した者又は 2026 年 3 月 31 日までに修了見込みの者
- (4) 本学において，個別の入学資格審査により，高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で，2026 年 3 月 31 日までに 18 歳に達するもの

(注) 上記(4)により本学への出願を希望する者は，入学資格認定申請書（本学所定の様式）と必要書類を提出し，事前に入学資格の認定を受ける必要があります。本学への出願を希望する者は，2026 年 1 月 5 日（月）までに本学アドミッションセンターに連絡してください。入学資格認定申請書の様式を E-mail で送付しますので，2026 年 1 月 19 日（月）午後 5 時までに必要書類を本学アドミッションセンター宛に郵送してください。

【各学部の要件】

学 部	要 件
国際学部	2025 年度日本留学試験（6 月または 11 月のいずれかを受験すること。両方を受験した場合は，得点の高いものを提出すること。）の本学が指定する科目（3 ページ参照）を受験していること。
情報科学部	2025 年度日本留学試験（6 月または 11 月のいずれかを受験すること。両方を受験した場合は，得点の高いものを提出すること。）の本学が指定する科目（3 ページ参照）を受験し，日本語（読解，聴解・聴読解の合計点）の得点が 197 点以上，数学と理科の合計点が 215 点以上であること。

学 部	要 件
芸術学部	次の①と②の両方を満たすこと。 ① 2025 年度日本留学試験（6 月または 11 月のいずれかを受験すること。両方を受験した場合は、得点の高いものを提出すること。）の本学が指定する科目を受験していること。 ② 2025 年度中に実施される TOEIC®L&R テスト（TOEIC®L&R IP テストを含む。2 回以上受験した場合は、得点の高いものを提出すること。）を受験していること。

【本学が指定する日本留学試験の科目】

※ 出題言語は日本語を選択すること。英語を選択した場合は無効とします。

学 部	日 本 留 学 試 験 受 験 科 目			
	日 本 語	総 合 科 目	数 学	理 科
国際学部	読解，聴解・聴読解	総合科目	—	—
情報科学部	読解，聴解・聴読解	—	数学コース 2	物理，化学
芸術学部	読解，聴解・聴読解	総合科目	—	—

3 出願手続

(1) 出願期間

Web 出願登録および 入学検定料の支払期間	2026 年 1 月 26 日（月）から 2 月 4 日（水）午後 5 時まで 上記期間以外の登録および支払手続はできません。
郵送が必要な出願書類等 （※）の提出期間 ※ 出願書類等は 12 ページ以降をご覧ください	2026 年 1 月 26 日（月）から 2 月 4 日（水）まで(消印有効) 必ず書留・速達郵便により、期間内に到着するよう余裕を持って郵送してください。ただし、日本国内の郵送に限り、書留・速達郵便で郵便局の消印が 2 月 4 日（水）までのものについては、出願期間終了後に到着したものでも受け付けます。 ※ 書留・速達郵便の取扱いは、郵便局窓口での受付となりますのでご注意ください。 出願期間最終日の 2026 年 2 月 4 日（水）のみ、午前 9 時から午後 5 時まで本部棟受付会場への持参による提出が可能です。 ※ 案内図は 30 ページ

(2) 注意事項

- ① Web 出願サイトからの出願登録および入学検定料の支払いだけでは出願手続は完了しません。出願に必要な書類が提出期間内に到着し、本学で書類に不備がないことが確認されることにより、出願手続完了となります。提出期間内に書類が到着しなかった場合は受け付けられませんので、郵送事情等を十分考慮のうえ、ゆとりを持った出願を心がけてください。
- ② 提出された書類に不備・不足等がある場合は出願を受理できません。
- ③ 本学が送付する各種通知の宛先は、日本国内に限ります。志願者本人が日本国内に居住していない場合も、日本国内の郵便物送付先および連絡先が必要です。
- ④ 出願受理後は、出願事項の変更は認めません。
- ⑤ 志願者氏名、志願者連絡先（住所・電話番号・メールアドレス等）、緊急連絡先に変更があった場合は、本学アドミッションセンターへ連絡してください。

また、出願時の志願者氏名、志願者連絡先（住所・電話番号・メールアドレス等）、緊急連絡先は本学から発送する合格通知書や入学手続書類等の送付先、書類不備等の連絡先として使用します。入力ミスや転居等により、本学から連絡先、緊急連絡先へ連絡がつかないおよび発送書類が届かない事態が生じても、本学は責任を負うことはできませんので十分にご注意ください。

- ⑥ 入学志願票をはじめ、出願書類等に偽装・虚偽の記載等があった場合や記載すべき事項を記載しなかった場合または提出すべき書類を提出しなかったことが判明した場合は、入学決定後でも入学許可を取り消すことがあります。
- ⑦ 出願書類等の受理確認および出願手続完了について、本学への電話等による問い合わせには応じません。配達状況は、日本郵便ウェブサイト等の追跡サービスの利用、または提出した郵便局へお問い合わせください。
- ⑧ 出願受理後は、提出された書類は返却しません（芸術学部の特設公式認定証等の原本を除く。）。

(3) 入学検定料

- ① 入学検定料は**17,000円**です。10ページの「入学検定料の支払い」を参照して、いずれかの方法でお支払いください。

なお、入学検定料の支払いには、別途手数料がかかります。手数料は支払人負担となります。手数料の金額は、支払手続画面に表示されます。
- ② 支払期間を過ぎると、入学検定料を支払うことはできません。
- ③ 支払期間内に入学検定料の支払手続が行われなかった場合は、出願登録したデータはキャンセルとみなされデータが自動的に削除されますので注意してください。
- ④ クレジットカード決済で支払う際のカード名義人は、志願者本人でなくても構いません。

(4) 入学検定料の返還について

既納の入学検定料は、次の場合を除き、いかなる理由があっても返還しません。ただし、返還する際に発生した各種手数料は、志願者負担となる場合があります。なお、返還となる場合の入学検定料の返還先は、日本国内の金融機関の口座に限ります。

- ① 入学検定料を振り込んだが出願しなかった（出願書類を提出しなかった）場合
- ② 入学検定料を誤って二重に振り込んだ場合
- ③ 入学検定料を振り込んだが出願が受理されなかった場合

【返還請求の方法】

①または②に該当した場合は、2026年2月27日（金）までに本学アドミッションセンターに連絡してください。「検定料返還申請書」をE-mailで送付しますので、必要事項を記入のうえ、出願書類提出先の住所に郵送してください。

③に該当した場合は、出願書類等の返却の際に「検定料返還申請書」を同封しますので、必要事項を記入のうえ、出願書類提出先の住所に郵送してください。なお、返却の際の郵送先は、日本国内の住所に限ります。

(5) 入学検定料の免除

広島市内の者で、入学検定料の納付が著しく困難であると認められる場合は、これを免除します。事前に本学アドミッションセンターに相談し、2026年1月5日（月）までに申請してください。

（注）「広島市内の者」とは、次のいずれかに該当する者のことをいいます。

- 1 2026年4月1日時点で、継続して1年以上広島市内に住所（住民登録が必要）を有している者
- 2 配偶者または1親等の親族が2026年4月1日時点で、継続して1年以上広島市内に住所（住民登録が必要）を有している者

(6) 問い合わせ先

○Web 出願サイトの操作方法・入学検定料支払方法に関する問い合わせ先

株式会社キャリアス 「学び・教育」出願・申込みサービス サポートセンター

電話 0120-202-079

(受付時間) 平日 10:00～17:00／土・日・祝日・年末年始を除く ※出願期間中は 24 時間対応

○試験に関する問い合わせ先

○出願書類提出先

広島市立大学アドミッションセンター

〒731-3194

広島市安佐南区大塚東三丁目 4 番 1 号 ※案内図は 30 ページ

電話 082-830-1503

メールアドレス nyushi@m.hiroshima-cu.ac.jp

(受付時間) 平日 9:00～17:00／土・日・祝日・大学休業日・年末年始(12月29日～1月3日)を除く
(日本語のみ)

4 受験上および修学上の配慮を希望する場合

障がいのある等の理由で受験上および修学上の配慮を希望する場合は、本学ウェブサイトで詳細をご確認のうえ、2026 年 1 月 5 日(月)までに本学アドミッションセンターに事前相談をしてください。事前相談後、本学ウェブサイトから申請書様式をダウンロードし、申請書を作成のうえ必要書類とあわせて以下の提出期限までに郵送により提出してください。なお、相談の内容によっては、対応に時間を要することもありますので、できるだけ早い時期に相談してください。

【申請書類等の提出期限】2026 年 1 月 16 日(金)

【提出書類】(1) 広島市立大学入学者選抜における受験上の配慮申請書(学部用)

(2) 診断書(医師の作成したもの)

【提出先】〒731-3194 広島市安佐南区大塚東 3 丁目 4 番 1 号

広島市立大学アドミッションセンター

【本学ウェブサイト】<https://www.hiroshima-cu.ac.jp/guide/c00080213/>

トップページ>入試情報>学部>受験上の配慮を希望する場合の事前相談

※ 診断書が日本語以外の言語で書かれている場合は、必ず日本語の翻訳を添付してください。

※ 不慮の事故等のため受験上の配慮を希望する必要がある場合は、速やかに本学アドミッションセンターに申し出のうえ、申請してください。申請が試験直前であったり、申請内容への対応が直ちにできなかったりする場合には、希望する配慮が行えないこともあります。

※ 申請書に記載された個人情報、受験上および修学上の配慮内容を検討するために利用します。なお、合格者決定に利用することはありません。

5 試験会場

広島市立大学 ※案内図等は 30 ページ

6 日本国外から渡日して受験する場合について

本学を会場とした試験を実施します。日本国外から入国して受験する場合、防疫対策により入国後に待機を要請される場合はその期間は受験できないため、志願者本人が入国後の待機期間の有無を確認のうえ、余裕を持って入国してください。なお、試験日は 13 ページ以降を参照にしてください。

7 個人情報の取扱い

(1) 出願書類等に記載された個人情報（氏名、生年月日、性別その他）は、入学者選抜、合格通知、入学手続および調査・研究（入試の改善や志願動向の調査・分析等）を行うために利用します。

また、入学者についての同情報は、教務関係（学籍、修学指導等）、学生支援関係（健康管理、奨学金申請、授業料免除申請等）業務を行うために利用します。

(2) 上記の業務の一部は、個人情報について適正な管理のための必要な措置を講じた上で、外部の業者に委託する場合があります。

8 Web 出願方法

(1) 出願前の事前準備

Web 出願登録前にあらかじめ余裕をもって確認および準備をしてください	
メールアドレスの用意およびメールの設定	出願にはメールアドレスが必要となりますので、事前にメールアドレスをご用意ください。「入学志願票」等を印刷するため、パソコンで利用できるメールアドレスを推奨しています。 なお、ドメイン指定受信を設定されている方は、『@e-apply.jp』のドメインからのメールを受信できるように設定を追加してください。『@e-apply.jp』のドメインから、下記内容のメールが出願時に登録したメールアドレス宛に4回送信されます。 ① マイページ登録時の自動送信メール ② 入学検定料支払手続き案内の自動送信メール ③ 入学検定料支払完了時の自動送信メール ④ 受験票が取得・印刷可能になった際の通知メール（出願期間終了後10日程度を目安に通知します。） （注）マイページに登録されたメールアドレスは上記①～④のほか、本学入学後も使用する場合があるため、入学後も使用できるメールアドレスを登録してください（<u>所属学校等で発行されたメールアドレスを登録しないでください。</u>）。
志願者本人写真データの用意	出願にあたって、出願3ヶ月以内に撮影した正面向き、上半身、無帽、背景なしのカラー写真データ（ファイル形式（jpeg, png, bitmap, gif）、最大10MBまで）を用意してください。 本人確認ができない写真の場合には、出願を受け付けられませんので注意してください。 【本人確認ができない写真の例】 不鮮明、背景が暗い、顔が横向き、化粧や前髪が目にかかるなどで本人確認が困難、複数名で写っている、画像に加工をしている、現像された写真を再撮影している等。 （注）アップロードされた写真は受験時の写真票にするほか、入学後の学生証および本学の教務システムで使います。このため、入学後にも使用可能な写真のアップロードを推奨します。
ご家庭にインターネット利用や印刷の環境がない場合は、所属学校等に相談しパソコン等を利用することや、公共図書館のインターネットサービスを利用する等の対応により、出願してください。印刷条件に適合していれば、公共施設やコンビニエンスストアの印刷サービスを利用しても構いません。（個人情報の取扱いには十分注意してください。）	

(2) Web 出願登録の注意事項

- ① Web 出願の内容登録を完了しても、まだ出願手続は完了していません。引き続き、入学検定料の支払いおよび出願に必要な書類の提出を必ず期間内に行ってください。
- ② Web 出願の内容登録後、その日を含む4日目の23時59分までに、入学検定料の支払手続が行われなかった場合は、登録したデータはキャンセルとみなされ、データが自動的に削除されます。ただし、出願締切日まで4日ない場合は、出願締切日時が優先されます。
- ③ Web 出願登録後は、登録内容の修正および変更はできませんので、**誤入力のないよう注意してください。**ただし、入学検定料支払前に誤りに気付いた場合は、入学検定料を支払わずに、もう一度最初からWeb出願の内容登録をやり直してください。（誤った登録データは、支払期間中に入学検定料が支払われなければ、そのまま自動的にキャンセル扱いとなり、削除されます。）

(3) 受験票の印刷

出願期間終了後、本学で出願書類を受理し受験票の印刷が可能になりましたら、登録したメールアドレスへ通知します。Web 出願サイトから受験票をダウンロード後、各自で A4 サイズにカラー印刷し、試験当日持参してください。受験票は本学から発送しません。

【受験票に関する注意事項】

- ① 通知メールが届いた後に、Web 出願サイトから受験票をダウンロードしてください。受験票の記載内容を確認し、出願登録した内容と異なっている場合は、本学アドミッションセンターへ 2026 年 2 月 16 日（月）までに連絡してください。
- ② 受験票の印刷ができない場合は、本学アドミッションセンターへ 2026 年 2 月 16 日（月）までに連絡してください。
- ③ Web 出願登録した際の受付番号は、受験番号ではありません。試験当日は受付番号での受験はできません。
- ④ 試験当日に、スマートフォン等での画面表示による受験票の提示は認めません。
- ⑤ 合格者発表および入学手続において受験票が必要となりますので、試験終了後も大切に保管してください。

Web出願の流れ

出願完了までの流れは、以下のとおりです。



STEP

1



事前準備

インターネットに接続されたパソコン、プリンターなどを用意してください。(スマートフォン、タブレットは非推奨)
出願に必要な書類は、発行まで時間を要する場合があります。早めに準備を始め、出願前には必ず手元にあるようにしておいてください。



STEP

2



Web出願サイトにアクセス

Web出願サイト ▶ <https://e-apply.jp/ds/hiroshima-cu/>

または、
大学ウェブサイト ▶ <https://www.hiroshima-cu.ac.jp/>
からアクセス



STEP

3



マイページの登録

画面の手順に従って、必要事項を入力してマイページ登録を行ってください。
なお、マイページの登録がお済みの方は、STEP4に進んでください。



①初めて登録する方は
マイページ登録 から
ログインしてください。



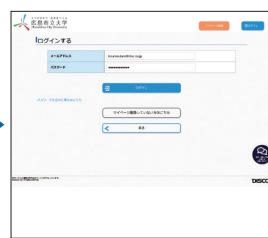
②メールアドレスの登録を行って
仮登録メールを送信 を
クリックしてください。



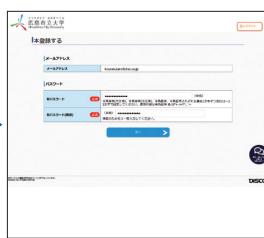
③ユーザー登録画面から
ログインページ を
クリックしてください。



④登録したメールアドレスに
初期パスワードと
本登録用URLが届きます。
※@e-apply.jpのドメインからのメール
を受信できるように設定してください。



⑤ログイン画面から
登録したメールアドレスと④で
届いた『初期パスワード』にて
ログイン を
クリックしてください。



⑥初期パスワードの変更を
行ってください。



⑦表示された個人情報を入力して
次へ を
クリックしてください。



⑧個人情報を確認して
この内容で登録する を
クリックしてください。



⑨登録完了となります。
マイページへ
をクリックしてください。



⑩上記ページが表示されたら
マイページ登録は完了です。

※出願受付中の場合のみ、**出願手続きを行う** ボタンをクリックすると出願手続に進めます。
登録期間外の場合は、これより先に進めませんので **ログアウト** ボタンをクリックしてください。

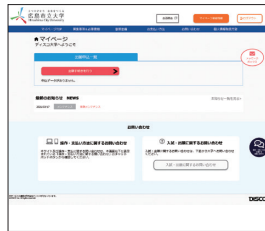
STEP

4



出願内容の登録

画面の手順や留意事項を必ず確認して、画面に従って必要事項を入力してください。



①マイページログイン後の
出願手続きを行う ボタン
から登録画面へ



②入試選択と留意事項の確認



③志望学部等の選択



④顔写真のアップロード
写真選択へ ボタンをクリックし
写真を選択します。



⑤個人情報(氏名・住所等)の
入力



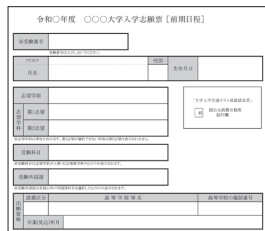
⑥出願内容の確認
出願書類(PDF)の表示(サンプル) ボタンを
クリックすると志願票が確認できます。



⑦申込登録完了
引き続き支払う ボタンを
クリックし検定料のお支払い画面へ。



⑧入学検定料の支払い方法
●コンビニエンスストア
●ペイジー対応銀行ATM
●ネットバンキング ●クレジットカード



⑨出願に必要な書類PDF
(イメージ)
※検定料納入後に出力可能となります。

入学検定料の支払い方法で「コンビニエンスストア」または「ペイジー対応銀行ATM」を選択された方は、支払い方法の
選択後に表示されるお支払いに必要な番号を下記メモ欄に控えたうえ、通知された「お支払い期限」内にコンビニエ
ンスストアまたはペイジー対応銀行ATMにてお支払いください。

セブン-イレブンの場合

払込票番号
メモ(13桁)

デイリーヤマザキ、セイコーマートの場合

オンライン決済
番号メモ(11桁)

ローソン、ミニストップ、ファミリーマート、ペイジー対応銀行ATMの場合

お客様番号
メモ(11桁)

確認番号
メモ(6桁)

収納機関番号
(5桁)

5 8 0 2 1

※収納機関番号は、ペイジーで
お支払いの際に必要となります。

申込登録完了後に確認メールが送信されます。メールを受信制限している場合は、送信元(@e-apply.jp)からのメール受信を
許可してください。 ※確認メールが迷惑フォルダなどに振り分けられる場合がありますので、注意してください。



申込登録完了後は、登録内容の修正・変更ができませんので誤入力のないよう注意してください。ただし、入学検定料支払い前であれば正しい出願
内容で再登録することで、実質的な修正が可能です。

※「入学検定料の支払い方法」でクレジットカードを選択した場合は、出願登録と同時に支払いが完了しますので注意してください。

1 クレジットカードでの支払い

出願内容の登録時に選択し、支払いができます。

【ご利用可能なクレジットカード】

VISA、Master、JCB、AMERICAN EXPRESS、MUFGカード、DCカード、UFJカード、NICOSカード



出願登録時に支払い完了

2 ネットバンキングでの支払い

出願内容の登録後、ご利用画面からそのまま各金融機関のページへ遷移しますので、画面の指示に従って操作し、お支払いください。

※決済する口座がネットバンキング契約されている必要があります

Webで手続き完了

3 コンビニエンスストアでの支払い

出願内容の登録後に表示されるお支払いに必要な番号を控えて、コンビニエンスストアでお支払いください。

●レジで支払い可能

●店頭端末を利用して支払い可能



Loppi



マルチコピー機

あなたも、コンビニ、
FamilyMart



4 ペイジー対応銀行ATMでの支払い

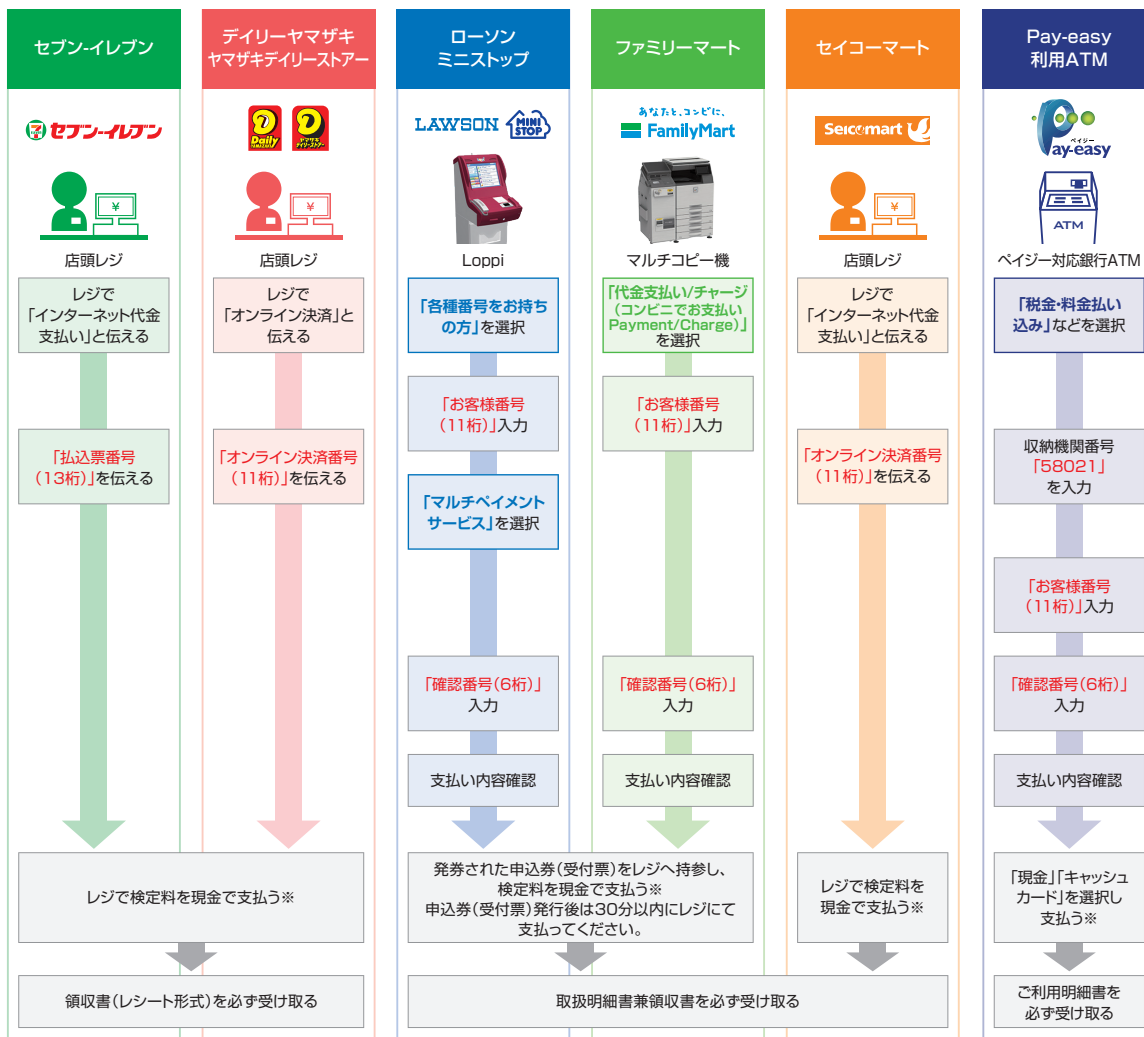
出願内容の登録後に表示されるお支払いに必要な番号を控えて、ペイジー対応銀行ATMにて画面の指示に従って操作のうえお支払いください。



※利用可能な銀行は「支払い方法選択」画面で確認してください。

各コンビニ端末画面・ATMの画面表示に従って必要な情報を入力し、内容を確認してから入学検定料を支払ってください。

3 コンビニエンスストア



※ゆうちょ銀行・銀行ATMを利用する場合、現金で10万円を超える場合はキャッシュカードで支払ってください。コンビニエンスストアを利用の場合は現金で30万円までの支払いとなります。

STEP

6



出願書類の印刷と郵送

登録だけでは出願は完了していませんので注意してください。

出願登録、入学検定料の支払後にダウンロードできる書類を全て印刷し、出願書類を郵便局窓口から「書留・速達郵便」で出願期間内に到着するように郵送してください。

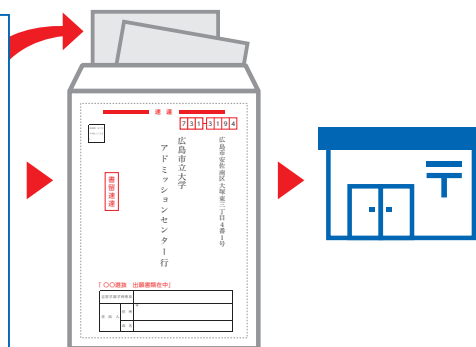
※出願に必要な書類は、この学生募集要項の該当ページを確認してください。

出願書類の郵送先は宛名シートに自動で印字されます。

送付先

〒731-3194 広島県広島市安佐南区大塚東三丁目4-1
広島市立大学 アドミッションセンター 行

※出願受理した入学検定料・出願書類は一切返却しません。



出願書類提出用宛名シート
市販の角形2号封筒(24cm×33.2cm)
封筒に貼り付けて作成

「Web志願票」の印刷方法



- (1) マイページに表示された **出願書類(PDF)** のボタンをクリックしてください。
- (2) お支払いが正常に完了すると **出願書類(PDF)** のボタンをクリックできるようになりWeb志願票の出力ができます。

〈出願完了〉

出願時の
注意点

出願はWeb出願サイトでの登録完了後、入学検定料を支払い、出願書類を郵送して完了となります。登録が完了しても出願書類の提出期限に書類が届かなければ出願を受理できませんので注意してください。

Web出願は24時間可能です。ただし、出願登録及び入学検定料の支払いは出願締切日午後5時まで(営業時間はコンビニエンスストアやATMなど、施設によって異なります)、出願書類の郵送は出願締切日当日の消印有効です。ゆとりを持った出願を心がけてください。

STEP

7



受験票の印刷

本学で出願書類を受理した後、受験票のダウンロードが可能になりましたら、メールにて出願時に登録したメールアドレスへ通知します。

Web出願サイトより受験票をダウンロード後、**必ず印刷し、試験当日持参してください。**受験票は本学から発送しません。

【印刷に関する注意事項】 受験票は必ずA4用紙に**カラー印刷**にしてください。



9 出願書類

出 願 書 類 等		作 成 方 法 等
①	入 学 志 願 票 ※ Web 出願サイトから入 力・印刷してください	Web 出願サイトのマイページに表示された「出願書類 (PDF) の表示」から入学志願票の出力ができます。 カラー印刷 (A4 サイズ・片面) して、提出してください。Web 出願登録・入学検定料支払後に印刷できます。
②	最 終 出 身 学 校 の 修 了 (見 込) 証 明 書 お よ び 成 績 証 明 書 等	2 ページ「2 出願資格」の(1)～(3)の各号に該当する下記書類を提出してください。 ア 出願資格(1)に該当する者 修了 (見込み) 証明書 (合格証明書) および成績証明書 イ 出願資格(2)に該当する者 国際バカロレア資格: 国際バカロレア資格証書 (写し可) と最終試験の成績評価証明書 アビトゥア資格: 一般的大学入学資格証明書 (写し可) とこれに記載されている成績 バカロレア資格: バカロレア資格証書 (写し可) とバカロレア資格試験成績証明書 (写し可) GCEA レベル資格: 成績評価証明書 国際 A レベル資格: 成績評価証明書 欧州バカロレア資格: 成績が記載されている欧州バカロレア資格証書 (写し可) とこれに記載されている成績 ウ 出願資格(3)に該当する者 最終学校 (日本の高等学校に対応する学校) の修了 (見込) 証明書, 成績証明書および当該教育施設が国際的な評価団体 (WASC, CIS, ACSI, NEASC, Cognia, COBIS) から認定を受けていることが確認できる書類
③	履 歴 書	Web 出願サイトの「出願内容の確認/志願票の印刷」から「出願書類 (PDF) の表示」を選択し、 カラー印刷 (A4 サイズ・片面) して、提出してください。Web 出願登録・入学検定料支払後に印刷できます。
④	志 願 理 由 書	本学所定の様式 に、本学の学部・学科・専攻を志願する理由を具体的に記入してください。記入方法については、次のとおりです。 ア 日本語で作成してください。 イ 次の(a)または(b)いずれかの手順で作成してください。 志願者氏名は手書きで記入してください。 (a) 本学ウェブサイトから所定の書式 (PDF ファイル) をダウンロードのうえ、 A4 サイズの用紙に印刷 し、所定欄に記入する。訂正が必要な場合は、訂正印は不要。 (b) 本学ウェブサイトから所定の書式 (Word ファイル) をダウンロードのうえ、パソコン等で入力し、 A4 サイズの用紙に印刷 する。なお、書式は変更しないこと。 本学ウェブサイト https://www.hiroshima-cu.ac.jp/guide/category0001/content0046/ ウ 手書きで記入する際は、黒インクのボールペン (消せるボールペンは使用不可) を使用してください。
⑤	日 本 留 学 試 験 成 績 確 認 書 等	日本留学試験の成績確認書を A4 サイズの用紙で印刷したものを 1 部提出してください。(2～3 ページの出願資格を確認のうえ、出願してください。)
⑥	住 民 票 の 写 し	市区町村発行の「住民票の写し」(2025 年 11 月 4 日以降に発行された志願者本人の国籍・在留資格・在留期間が明記されたもの。コピーは不可) を提出してください。 出願時に日本に住民登録をしていない者は、パスポートの国籍、氏名、生年月日、パスポート番号、写真等を掲載しているページをコピーして提出してください。
⑦	TOEIC®の公式認定証等 【芸術学部のみ】	TOEIC®L&R テスト (TOEIC®L&R IP テストを含む) の公式認定証等の原本 (コピーは不可) または TOEIC デジタル公式認定証を印刷したものを 1 部提出してください。原本は、出願期間終了後返却します。

出 願 書 類 等		作 成 方 法 等
⑧	TOEIC®の公式認定証等 返 信 用 封 筒 【芸術学部のみ】	市販の長形3号封筒（120 mm×235 mm）表面に、返送先の郵便番号、住所（Web出願登録時の日本国内の住所）、志願者氏名を記入し、460 円分の切手を貼ってください。
⑨	出 願 用 封 筒	市販の角形2号封筒（240 mm×332 mm）を用意してください。 Web 出願サイトからダウンロードしカラー印刷した、⑩封筒貼付用宛名シートを封筒の表面に貼付し、①～⑥（芸術学部は①～⑧）の書類を封入のうえ、書留・速達郵便にて5 ページ出願書類提出先に郵送で提出してください。
⑩	封 筒 貼 付 用 宛 名 シ ー ト	Web 出願サイトからダウンロードし、 A4 サイズでカラー印刷 してください。⑨の出願用封筒の表面に、はがれないように貼付してください。

【注意事項】

ア Web 出願サイトから出力し印字された書類の出願情報を、手書きで修正して提出することはできません。

出願情報に誤りがあった場合は、本学アドミッションセンターに連絡してください。

イ 出願書類のうち、日本語以外の言語で書かれた証明書等には、日本語訳を添付してください。

ウ 出願書類の作成・提出にあたっては、自らの責任において、十分に考えたものを提出してください。

エ 改姓（名）前の証明書を使用する場合の提出書類について、志願票の氏名と異なる旧姓（名）の記載された証明書も使用できます。その場合は、改姓（名）の日付と新旧姓（名）を志願者本人が記載した文書（様式は任意）を添付してください。

10 教科・科目に係る個別テスト等の期日・時間割および受験上の注意事項等

(1) 国際学部

ア 期日および時間割

2026 年 2 月 25 日（水）

時間割	9:00	9:30	11:30	12:30
	受験上の 注意事項 の説明	小 論 文		面 接

イ 選抜方法

入学者の選抜は、小論文（100 点満点）および面接（100 点満点）の結果を総合して選抜します。

日本留学試験の成績確認書等は、面接の参考資料として利用します。

学 力 検 査 等 の 内 容	
小 論 文	日本語による小論文試験を行います。
面 接	日本語による個人面接を、複数の面接者で行います。

ウ 受験上の注意事項

- ① 本学の受験票（A4 サイズにカラー印刷）、2025 年度日本留学試験の受験票（原本。コピー不可。）、黒の鉛筆（和歌・格言等が印刷されているものは不可。シャープペンシル可。）およびプラスチック製消しゴムを必ず持参してください。
- ② 英文字や地図等がプリントされた服等は着用しないでください。着用している場合には、脱いでもらうことがあります。
- ③ 受験者は、当日午前9時までに指定された試験室に入室し、着席してください。
- ④ 受験票は、小論文の試験実施時には、試験監督者の指示に従って机の上に置いてください。
- ⑤ 本学の受験票、2025 年度日本留学試験の受験票を忘れた者は、速やかに仮受験票発行所で仮受験票の交付を受けてください。

なお、本学の受験票、2025 年度日本留学試験の受験票は、入学手続の際に必要となりますので、試験終了後も大切に保管してください。

※ 日本留学試験の受験票を紛失した者は、独立行政法人日本学生支援機構にお問い合わせください。

- ⑥ 小論文の試験開始時刻後 30 分以内の遅刻に限り受験を認めます。ただし、試験時間の延長は行いません。
- ⑦ 面接開始時刻に受験者控室に不在であった場合は、欠席したものとして取り扱います。
- ⑧ 小論文の試験開始から試験終了（監督者から退室等の指示がある）までは、試験室からの退室を認めません。ただし、試験中に体調不良になった場合やトイレ等のやむを得ない場合は、監督者の指示に従ってください。
- ⑨ 小論文、面接のいずれか一方でも受けない者は、入学者選抜の対象から除きます。
- ⑩ 小論文の試験時間中に机の上に置けるものは、本学の受験票、日本留学試験の受験票、黒鉛筆（和歌・格言等が印刷されているものは不可）、鉛筆キャップ、シャープペンシル、プラスチック製消しゴム、鉛筆削り（電動式・大型のもの・ナイフ類は不可）、時計（辞書、電卓、端末等の機能があるものや、それらの機能の有無が判別しづらいもの・秒針音のするもの・キッチンタイマーや学習タイマー・大型のものは不可）、眼鏡、ハンカチ、ティッシュペーパー（袋または箱から中身だけ取り出したもの）、目薬です。これ以外の所持品を使用または置いている場合には、解答を一時中断させて、試験終了まで預かることがあります。
- ⑪ 試験時間中の受験者間の物品の貸借は一切認めません。
- ⑫ 休憩時間中も試験場の建物から外に出ることはできません。昼食は各自で持参してください。
- ⑬ 試験場に駐車場はありますが、スペースに限りがあるため駐車できない場合があります。できるだけ公共交通機関を利用してください。
- ⑭ 試験前日の午後に関り試験会場の下見ができますが、建物内への立ち入りはできません。
- ⑮ その他、受験者への連絡等が必要になった場合および緊急で志願者に連絡する事項がある場合は、本学ウェブサイトに掲載します。

(2) 情報科学部

ア 期日および時間割

2026 年 2 月 25 日（水）

時間割	9:00	9:30	11:30	12:30	
	受験上の 注意事項 の説明	数 学		面 接	シ

イ 選抜方法

入学者の選抜は、日本留学試験の成績（400 点満点）、個別テスト（一般選抜前期日程の数学と同一試験、400 点満点）および面接（300 点満点）の結果を総合して選考します。

日本留学試験の成績は、日本語（読解、聴解・聴読解）、数学および理科（物理、化学）の得点の合計点を 400 点満点として換算し利用します。

学 力 検 査 等 の 内 容	
数 学	数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学Ⅲは全範囲から出題します。 数学Aは「図形の性質」、「場合の数と確率」、数学Bは「数列」、数学Cは「ベクトル」、「平面上の曲線と複素数平面」の範囲から出題します。 日本の高等学校で学ぶ数学に関する基礎的な知識や手法を正しく理解したうえで、それを情報科学や自然科学にも応用できる能力、また論理的に考察し解答に至る道筋を数学的に正しく表現できる能力を、記述式の問題で確認します。採点にあたっては、論理的な手順を踏んでいるか、またそのために必要な説明が簡潔で分かりやすく書かれているかどうか重要なポイントになります。
面 接	日本語による個人面接を、複数の面接者で行います。

ウ 受験上の注意事項

- ① 本学の受験票（A4 サイズにカラー印刷）、2025 年度日本留学試験の受験票（原本。コピー不可。）、黒の鉛筆（和歌・格言等が印刷されているものは不可。シャープペンシル可。）およびプラスチック製消しゴムを必ず持参してください。
- ② 英文字や地図等がプリントされた服等は着用しないでください。着用している場合には、脱いでもらうことがあります。

- ③ 受験者は、当日午前9時までに指定された試験室に入室し、着席してください。
- ④ 受験票は、数学の試験実施時には、試験監督者の指示に従って机の上に置いてください。
- ⑤ 本学の受験票、2025年度日本留学試験の受験票を忘れた者は、速やかに仮受験票発行所で仮受験票の交付を受けてください。

なお、本学の受験票、2025年度日本留学試験の受験票は、入学手続の際に必要となりますので、試験終了後も大切に保管してください。

※ 日本留学試験の受験票を紛失した者は、独立行政法人日本学生支援機構にお問い合わせください。

- ⑥ 数学の試験開始時刻後30分以内の遅刻に限り受験を認めます。ただし、試験時間の延長は行いません。
- ⑦ 面接開始時刻に受験者控室に不在であった場合は、欠席したものとして取り扱います。
- ⑧ 数学の試験開始から試験終了（監督者から退室等の指示がある）までは、試験室からの退室を認めません。ただし、試験中に体調不良になった場合やトイレ等のやむを得ない場合は、監督者の指示に従ってください。
- ⑨ 数学、面接のいずれか一方でも受けない者は、入学者選抜の対象から除きます。
- ⑩ 数学の試験時間中に机の上に置けるものは、本学の受験票、日本留学試験の受験票、黒鉛筆（和歌・格言等が印刷されているものは不可）、鉛筆キャップ、シャープペンシル、プラスチック製消しゴム、鉛筆削り（電動式・大型のもの・ナイフ類は不可）、時計（辞書、電卓、端末等の機能があるものや、それらの機能の有無が判別しづらいもの・秒針音のするもの・キッチンタイマーや学習タイマー・大型のものは不可）、眼鏡、ハンカチ、ティッシュペーパー（袋または箱から中身だけ取り出したもの）、目薬です。これ以外の所持品を使用または置いている場合には、解答を一時中断させて、試験終了まで預かることがあります。
- ⑪ 試験時間中の受験者間の物品の貸借は一切認めません。
- ⑫ 休憩時間中も試験場の建物から外に出ることはできません。昼食は各自で持参してください。
- ⑬ 試験場に駐車場はありますが、スペースに限りがあるため駐車できない場合があります。できるだけ公共交通機関を利用してください。
- ⑭ 試験前日の午後に限り試験会場の下見ができますが、建物内への立ち入りはできません。
- ⑮ その他、志願者への連絡等が必要になった場合および緊急で志願者に連絡する事項がある場合は、本学ウェブサイトに掲載します。

(3) 芸術学部

ア 期日および時間割

学科・専攻により、日程が異なります。

学科・専攻		試 験 日	集合時刻	時 間 割							
				9:30		12:30		13:30		16:30 17:30	
美術学科	日本画専攻	2月25日(水)	8:30		鉛 筆 素 描			鉛 筆 素 描			
		2月26日(木)	8:30		着 彩 写 生			着 彩 写 生			
		2月27日(金)	9:00		着 彩 写 生			着 彩 写 生		面 接	
	油絵専攻	2月25日(水)	8:30		素 描 (木炭または木炭・鉛筆併用)			素 描 (木炭または木炭・鉛筆併用)			
		2月26日(木)	8:30		油 彩			油 彩			
		2月27日(金)	9:00		油 彩			油 彩		面 接	
	彫刻専攻	3月14日(土)	8:30		素 描 (木 炭 また は 鉛 筆)			素 描 (木 炭 また は 鉛 筆)			
		3月15日(日)	8:30		塑 造			塑 造		面 接	
デザイン 工芸学科		2月25日(水)	8:30		感 覚 考 査 (描 出) (注)						面 接

(注) デザイン工芸学科については、試験時間内に昼食をとることができる時間（12:30～13:30）を設定しますが、その間も制作が可能です。

イ 選抜方法

入学者の選抜は、日本留学試験の成績（400 点満点）、実技検査（1200 点満点）および面接（200 点満点）の結果を総合して選考します。

日本留学試験の成績は、日本語（読解、聴解・聴読解）および総合科目の得点の合計点を 400 点満点として換算し利用します。

実技検査の内容は下表のとおりです。

科目名等	学科・専攻	学力検査等の内容
実技検査	美術学科日本画専攻	鉛筆素描，着彩写生（一般選抜前期日程と同一試験）
	美術学科油絵専攻	素描（木炭または木炭・鉛筆併用），油彩（一般選抜前期日程と同一試験）
	美術学科彫刻専攻	素描（木炭または鉛筆），塑造（一般選抜後期日程と同一試験）
	デザイン工芸学科	感覚考査（描出）（一般選抜前期日程と同一試験）
面接	全学科・専攻	日本語による個人面接を，複数の面接者で行います。

ウ 受験上の注意事項

① 本学の受験票（A4 サイズにカラー印刷），2025 年度日本留学試験の受験票（原本。コピー不可。）および実技検査に必要な用具を必ず持参してください。

② 実技検査に必要な持参用具等は次表のとおりです。試験時間中の受験者間の物品の貸借は一切認めません。

学 科 ・ 専 攻	科 目 名 等	持 参 用 具 等
美術学科	日本画専攻	鉛筆素描 鉛筆，鉛筆削り，消し具（消しゴム，練りゴム），擦筆，布，はかり棒（はかり杵も可）
		着彩写生 鉛筆，鉛筆削り，消し具（消しゴム，練りゴム），水彩絵具または顔彩絵具，筆，筆洗，筆ふき，パレットまたは皿
	油絵専攻	素描 木炭，消し具（パン，消しゴム，練りゴム），擦筆，布，はかり棒（はかり杵も可），定着液（鉛筆を併用する場合は鉛筆，鉛筆削り）
		油彩 必要性に応じて，鉛筆，木炭，パステル，定着液等の描画材用具一式，アクリル絵具等の水彩画用具一式，油彩画用具一式
	彫刻専攻	素描 【木炭デッサン】木炭，消し具（パン，練りゴム），定着液 ※はかり具は使用可 【鉛筆デッサン】鉛筆，鉛筆削り，消し具（消しゴム，練りゴム） ※はかり具は使用可
		塑造 塑造に適した服装をして来てください。
デザイン工芸学科	感覚考査（描出）	鉛筆素描用具一式

（注） 以下については，本学が準備するものを使用すること。

1 用紙，カルトン，イーゼル（美術学科，デザイン工芸学科）

2 塑造用具（美術学科彫刻専攻）

③ 受験者は，集合時刻（15 ページ参照）までに，試験会場内の指定場所（当日指示）に必ず集合してください。

④ 受験票は，試験監督者の指示に従って提示してください。

⑤ 本学の受験票，2025 年度日本留学試験の受験票を忘れた者は，速やかに仮受験票発行所で仮受験票の交付を受けてください。

なお，本学の受験票，2025 年度日本留学試験の受験票は，入学手続の際に必要となりますので，試験終了後も大切に保管してください。

※ 日本留学試験の受験票を紛失した者は，独立行政法人日本学生支援機構にお問い合わせください。

- ⑥ 実技検査については、実技検査開始時刻後 1 時間以内の遅刻に限り受験を認めます。ただし、試験時間の延長は行いません。実技検査が数日間にわたる場合は全実施日においても同様です。
- ⑦ 面接開始時刻に受験者控室に不在であった場合は、欠席したものとして取り扱います。
- ⑧ 実技検査は指定された試験実施日のすべての日程を受けなければ、入学者選抜の対象となりません。また、実技検査を受けていない日以降の実技検査は受けることができません。
- ⑨ 実技検査、面接のいずれか一方でも受けない者は、入学者選抜の対象となりません。
- ⑩ 実技検査の試験開始から当日の試験終了（監督者から退室等の指示がある）までは、試験室からの退室を認めません。ただし、試験中に体調不良になった場合やトイレ等のやむを得ない場合は、監督者の指示に従ってください。
- ⑪ 休憩時間中は試験場の建物から外に出ることはできません。昼食は各自で必ず持参してください。
- ⑫ **美術学科油絵専攻の素描については、「木炭のみによるデッサン」または「木炭と鉛筆の併用によるデッサン」とします。出願時に選択する必要はありません。いずれの場合も用紙は木炭紙です。**
- ⑬ **美術学科彫刻専攻の素描については、「木炭によるデッサン（用紙は木炭紙）」または「鉛筆によるデッサン（用紙は画用紙）」のいずれかを、志願者が出願時に選択します。出願後の変更はできません。**
- ⑭ 実技検査の作品は返還しません。また、配付した用紙等は一切持ち帰ってはいけません。
- ⑮ 合格者の実技検査作品の一部は、合格者発表後に本人の同意を得たうえで、『入学者選抜参考作品集』や本学ウェブサイトへの掲載、進学相談会等での展示をすることがあります。
- ⑯ 試験場に駐車場はありますが、スペースに限りがあるため駐車できない場合があります。できるだけ公共交通機関を利用してください。
- ⑰ 試験前日の午後に限り試験会場の下見ができますが、建物内への立ち入りはできません。
- ⑱ その他、志願者への連絡等が必要になった場合および緊急で志願者に連絡する事項がある場合は、本学ウェブサイトに掲載します。

11 不正行為について

- (1) 次のことをすると不正行為となります。不正行為を行った場合は、その場で受験の中止と退室を命じられ、受験資格を失います。なお、不正行為については、状況により警察に被害届を提出するなどの対応をとる場合があります。
 - ① Web 出願サイトに故意に虚偽の内容を登録した場合（本人以外の写真を登録するまたは本人以外の情報を登録するなど。）や Web 出願サイトから取得した受験票等の内容を改ざんすること。
 - ② 解答用紙へ故意に虚偽の記入（本人以外の氏名・受験番号を記入するなど。）をすること。
 - ③ カンニング（試験の教科・科目に関係するメモやコピーなどを机上等に置いたり見たりすること、教科書、参考書、辞書等の書籍類の内容を見ること、他の受験者の答案等を見ること、他の人から答えを教わることなど。）をすること。
 - ④ 他の受験者に答えを教えたりカンニングの手助けをすること。
 - ⑤ 配付された問題冊子を、その試験時間が終了する前に試験室から持ち出すこと。
 - ⑥ 解答用紙を試験室から持ち出すこと。
 - ⑦ 「解答はじめ。」の指示の前に、問題冊子を開いたり解答を始めたりすること。
 - ⑧ 試験時間中に、定規（定規の機能を備えた鉛筆等を含む。）、コンパス、電卓、そろばん、グラフ用紙等の補助具を使用すること。〔※〕
 - ⑨ 試験時間中に、携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末（スマートウォッチやスマートグラス等）、タブレット端末、電子辞書、IC レコーダー、イヤホン（耳に装着していれば使用しているものとします。）、音楽プレーヤー等の電子機器類を使用すること。
 - ⑩ 「解答やめ。」の指示に従わず、鉛筆や消しゴムを持っていたり解答を続けたりすること。
- (2) 上記(1)以外にも、次のことをすると不正行為となることがあります。指示等に従わず、不正行為と認定された場合の取扱いは、上記(1)と同様です。
 - ① 試験時間中に、定規（定規の機能を備えた鉛筆等を含む。）、コンパス、電卓、そろばん、グラフ用紙等の補助具や携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末（スマートウォッチやスマートグラス等）、タブレット端末、電子辞書、IC レコーダー、イヤホン、音楽プレーヤー等の電子機器類、教科書、参考書、辞書等の書籍類をかばん等にしまわず、身に付けていたり手に持っていること。〔※〕
 - ② 試験時間中に携帯電話や時計等の音（着信・アラーム・振動音など）を長時間鳴らすなど、試験の進行に

影響を与えること。

- ③ 試験に関することについて、自身や他の受験者が有利になるような虚偽の申出をすること。
- ④ 試験場において他の受験者の迷惑となる行為をすること。
- ⑤ 試験場において試験監督者等の指示に従わないこと。
- ⑥ その他、試験の公平性を損なうおそれのある行為をすること。

〔※〕芸術学部の実技試験で使用する持参用具については、各学科・専攻で指定しているものは使用可とする。

12 合格者発表

(1) 発表期日

学部・学科・専攻			発 表 期 日	
国 際 学 部			2026 年 3 月 6 日（金）正午	
情 報 科 学 部				
芸 術 学 部	美 術 学 科	日 本 画 専 攻		
		油 絵 専 攻		
		彫 刻 専 攻	2026 年 3 月 20 日（金）正午	
	デ ザ イ ン 工 芸 学 科		2026 年 3 月 6 日（金）正午	

(2) 発表方法

- ① 合格者には合格者発表日に合格通知書と入学手続書類を発送します。本学の掲示板では合格者発表の掲示は行いません。
- ② 本学ウェブサイトでも合格者の受験番号を掲載しますが、参考情報ですので、合格者に送付する合格通知書で正式に確認してください。なお、合格者発表の直後はウェブサイトへのアクセスが集中して、ページが開きにくくなることがあります。その場合は、時間をおいてご覧ください。
- ③ 電話、E-mail、郵便等による問い合わせには応じません。

Ⅱ 入学手続, 納付金等

1 入学手続

(1) 入学手続期間

学部・学科・専攻			入 学 手 続 期 間	
国 際 学 部			2026 年 3 月 7 日（土）から 3 月 15 日（日）午後 5 時まで（必着）	
情 報 科 学 部				
芸 術 学 部	美 術 学 科	日 本 画 専 攻		
		油 絵 専 攻		
		彫 刻 専 攻	2026 年 3 月 22 日（日）から 3 月 27 日（金）午後 5 時まで（必着）	
	デ ザ イ ン 工 芸 学 科		2026 年 3 月 7 日（土）から 3 月 15 日（日）午後 5 時まで（必着）	

(2) 入学手続方法

- ① 合格者には、合格者発表日に合格通知書および入学手続に必要な書類を Web 出願登録時の日本国内の住所にレターパック（対面での受取り）により発送します。Web 出願登録時の住所と送付先の住所が引越し等の理由により異なる場合は、本学アドミッションセンターに合格者発表日の前日までに必ず連絡をしてください。

入学手続は、書留・速達郵便により、入学手続期間内必着で行ってください。上表の入学手続期間を過ぎて到着した場合は受け付けられませんので、郵送期間を十分考慮のうえ発送してください。

ただし、各入学手続期間最終日の 2026 年 3 月 15 日 (日) と 3 月 27 日 (金) に限り、本学本部棟受付会場で午前 9 時から午後 5 時まで直接持参を受け付けます。

- ② 入学料は、所定の額を**日本国内の金融機関の窓口**で振り込んでください。(入学手続書類を持参の場合も、金融機関の窓口で振り込んだうえで来学してください。)
- ③ 入学手続を完了した者には、入学手続期間終了後に、入学許可書を送付します。

(3) 提出書類

- ① 本学の受験票
- ② 2025 年度日本留学試験の受験票
- ③ 誓約書(本学所定の様式)
- ④ 入学料振込証明書
- ⑤ 在留カードの写し
- ⑥ 卒業証明書または修了証明書（出願時に卒業見込みまたは修了見込みで出願した者）

(4) 入学手続先

〒731-3194 広島市安佐南区大塚東三丁目 4 番 1 号
広島市立大学アドミッションセンター

(5) 入学手続上の注意事項

- ① 期間内に手続を行わなかった者については、入学を辞退したものと取り扱います。
- ② 必要な書類がすべてそろっていない場合には受理できませんので、書類の提出の際には十分確認してください。また、入学手続期間を過ぎて到着したものは受け付けられませんので、郵送の場合には所要日数を十分に考慮して発送してください。
- ③ **一度受理をした入学手続書類および納付された入学料は返還しません。**
- ④ 入学手続を完了した者であっても、高等学校等の課程を卒業（修了）しないなどの事由が生じた場合は、入学許可を取り消します。

2 納付金等

(1) 入学手続までに納付するもの

学 部		国際学部	情報科学部	芸術学部
納付金				
入 学 料	広島市内の者(注)	282,000 円		
	上記以外の者	423,000 円		

(注) 「広島市内の者」とは、次のいずれかに該当する者のことをいいます。

- ① 2026 年 4 月 1 日時点で、継続して 1 年以上広島市内に住所（住民登録が必要）を有している者
- ② 配偶者または 1 親等の親族が 2026 年 4 月 1 日時点で、継続して 1 年以上広島市内に住所（住民登録が必要）を有している者

(2) 3 月末までに納付するもの

学 部		国際学部	情報科学部	芸術学部
納付金				
TOEIC®受験料〔1 年次分(2 回分)〕(注 1)		5,160 円		
後援会費(注 2)		50,000 円		
同窓会費(注 3)		10,000 円		

(注 1) 英語科目の成績評価を行うために実施する TOEIC®Listening & Reading IP テスト*の受験料です。

* TOEIC®テストは、英語によるコミュニケーション能力を評価する世界共通のテストで、多数の企業で、自己啓発や英語研修の効果測定、新入社員の英語能力測定などといった目的の他、海外出張や駐在の基準、昇進・昇格の要件としても利用されています。本学では、賛助会員として団体特別受験制度を利用することで、受験料の軽減を図っています。

(注 2) 後援会は、会員学生全員の就職支援セミナーの実施の補助や就職に関係する活動に伴う旅行経費の補助、クラブ活動への助成、スポーツ用品等の貸出、卒業アルバム（非売品）および記念品の制作・贈呈など学生の福利厚生を支援しています。詳細は、入学手続時に案内します。

(注 3) 同窓会は、同窓会ホームページの運営、会報の発行による情報提供、総会・懇親会の開催など会員相互の連携や情報交換を実施しています。会費は終身会費です。

(3) 入学後に納付する必要があるもの

学 部		国際学部	情報科学部	芸術学部	納付時期
納付金					
授業料（年額 535,800 円）（注 1）		267,900 円			4 月末まで
		267,900 円			10 月末まで
学生教育研究災害傷害保険料・学研災付帯賠償責任保険料（注 2）		4,660 円			4 月末まで

(注 1) 金額は、2025 年 4 月現在の金額です。改定を行った場合には、改定時から新授業料を適用します。

(注 2) 安心して教育研究活動に専念できるよう、当該保険に加入していただきます。保険期間は 4 年間です。詳細は、入学手続時に案内します。

(4) ノートパソコンの必携化について

本学の学生は、大学生活の中でパソコンとインターネットを活用しています。

- ・「学修の手引き」やガイダンス資料等の閲覧、大学からのお知らせの確認
- ・「情報活用基礎」等の必修科目を含む授業の資料閲覧や課題提出
- ・レポートおよび論文作成、プレゼンテーション資料作成
- ・授業の履修登録、授業アンケートの回答、成績閲覧 など

このため、ノートパソコンを各自で準備していただくこととしています。

ノートパソコンの仕様（スペック）等の詳細については、本学ウェブサイト【トップページ＞MENU＞入試情報＞学費・奨学金＞入学時の経費（入学料・授業料等）】をご確認ください。

(5) 芸術学部で入学後に必要となる費用

芸術学部では、用具・教材費、研究旅行費等の費用が必要になります。学科・専攻の主な費用は次のとおりですが、詳細は入学後のガイダンス等で案内します。

なお、費用については、状況により予定した金額を上回る可能性がありますので、あらかじめご了承ください。

① 美術学科日本画専攻

- ア 教材費…1年次4月初旬に約9万円（2年次以降もほぼ同額の経費が必要になります。）
- イ 写生旅行費…2年次5月頃に約10万円
- ウ 古美術研究旅行費…3年次11月頃に約18万円（京都・奈良方面10日間の研究旅行費です。）

② 美術学科油絵専攻

- ア 教材費…1年次に約10万円（2年次以降もほぼ同額の経費が必要になります。）
- イ 学外演習費…2年次に約2万円
- ウ 古美術研究旅行費…3年次10月頃に約40万円（ヨーロッパ2週間の研究旅行費です。）

③ 美術学科彫刻専攻

- ア 教材費…1年次5月末までに約25万円（用具一式と2年次までの基礎実習材料費です。3年次以降の材料費等は別途必要となります。）
- イ 古美術研究旅行費…3年次11月頃に約15万円（京都・奈良方面10日間の研究旅行費です。）

④ デザイン工芸学科

- ア 教材費・取材旅行費…1年次に約20万円（2年次以降は分野によって異なります。）
- イ 古美術研究旅行費…3年次7月頃に約8万円（京都・奈良方面1週間の研究旅行費です。）

3 その他

(1) 奨学金

在留資格が「留学」の者は、地方公共団体、留学生支援団体等の奨学制度に応募できます。

(2) 特待生制度

学力および人物が優秀で、かつ、他の学生の模範となる学生に対して奨学金を給付する制度があります。

① 対象および選考

2年生以上の学部学生を対象として、選考する学年時の前年度の成績に基づき、特待生を選考します。

② 奨学金

特待生として選考された者には、1人当たり年額200,000円の奨学金を給付します。

(3) 入学料の減免

入学前1年以内において、学資を主として負担している者（以下「学資負担者」という。）が死亡した場合または入学する者もしくは学資負担者が風水害等の災害を受けた場合で、入学料の納付が著しく困難な場合には、入学料が減免される場合があります。入学手続までにご相談ください。

(4) 授業料の減免

外国人留学生を対象とした授業料の減免制度があります。入学後にご相談ください。

＜授業料減免基準（外国人留学生）＞

基準 区分	収入要件	学業・成績要件, その他の要件
全額 免除	徴収期限前 1 年以内（入学した期は入学前 1 年以内）に留学生本人の疾病等の事情の発生により、毎月の収支が支出超過となり、超過する額が授業料月額を超える者	1 学業・成績要件 次の全てを満たすこと。 (1) 減免を希望する年度の前年度の成績評価係数が、学部生の場合は 2.00 以上大学院生の場合は 2.30 以上であること（文部科学省外国人留学生学習奨励費給付条件に相当する成績であること）。 ※ 入学直後の学期においては、(1)の要件を満たしているものとする。 (2) 修業年限を超えて在学していないこと（休学および正当な事由（疾病・留学・大学院の学生の論文作成・出産や育児・その他やむを得ない事由）があると認められる場合を除く。）。 (3) 当期の履修登録を行っていること。 (4) 懲戒処分を受けていないこと。 2 その他の要件 次の全てを満たすこと。 (1) 奨学金申請等学資確保のための努力を行っていること。 (2) 収入を証する書類を提出すること。
半額 免除	次のいずれかに該当すること。 1 奨学金等の月額（就労ビザの同居家族収入および仕送りで授業料月額を超える者を含む。）が授業料の月割額未満の者（18 歳未満の子どもを養育している場合は、奨学金等の月額から子どもに係る生活保護の基準生活費の額を減じて適用する。） 2 徴収期限前 1 年以内（入学した期は入学前 1 年以内）に留学生本人の疾病等の事情の発生により、毎月の収支が支出超過となり、超過する額が授業料月額の 1/2 に相当する額を超える者	
1/4 免除	次のいずれかに該当すること。 1 奨学金等の月額が授業料の月割額以上月割額の 2 倍未満の者（18 歳未満の子どもを養育している場合は、奨学金等の月額から子どもに係る生活保護の基準生活費の額を減じて適用する。） 2 徴収期限前 1 年以内（入学した期は入学前 1 年以内）に留学生本人の疾病等の事情の発生により、毎月の収支が支出超過となり、超過する額が授業料月額の 1/4 に相当する額を超える者	

(5) 学生寮

広島市立大学には、学生寮「もみじ」と国際学生寮「さくら」という2つの寮があります。

いずれも大学敷地内にあり、隣り合っていますが、設置目的や入寮条件、居室や使用料が異なります。概要は下表のとおりです。詳細は、本学ウェブサイトをご覧ください。

項 目	学生寮「もみじ」	国際学生寮「さくら」
設置目的・入寮条件等	○自宅通学が困難な学生のための寮（近隣区域に自宅がある学生は不可） ○民間アパート等への入居が経済的に困難な学生を優先して入寮許可 ○障害があるなど特別の事情がある学生については、自宅の所在地や経済状況にかかわらず入寮許可	○日本人学生と外国人留学生とが共同生活を行うことで、対人関係の構築や多様性を受入れ共感する力に優れたタフでグローバルな視野を持つ人材を育成する寮 ○国際交流や留学生との共同生活に対する関心・意欲の高い学生に入寮許可（自宅の所在地や経済状況は問わない）
居室等	○約 11 m²の個室（ベッド、机・椅子、戸棚） ○風呂、トイレ、洗面所、洗濯室、補食室（簡易調理場）は共同	○6 人定員のユニットで日本人学生と外国人留学生とが共同生活 ○ユニットは約 7.5 m²の個室（ベッド、机・椅子、戸棚）と約 45 m²の共用部分（ラウンジ、シャワー、トイレ、洗面所、洗濯機、キッチン）で構成
収容定員	96 人 【内訳】男子 48 人、女子 48 人	96 人 【内訳】 日本人学生 48 人、外国人留学生 48 人 ※人数配分は申込状況により調整
募集人員	男子 20 人程度、女子 20 人程度	日本人学生：男女合わせて 30 人程度 外国人留学生：10 月時点の入寮者状況により翌年 4 月の募集人員を決定
入寮期間	入寮時から原則 2 年間	入寮時から 2 年間 （役職寮生になった場合は 1 年延長あり）
使用料	月額 5,900 円 （光熱水費、清掃料等は別途実費を徴収）	月額 2 万円 （光熱水費、清掃料等は別途実費を徴収）
入寮申請方法・入寮募集期間・選考方法	入寮希望者：申込書類を本学ウェブサイトからダウンロード（12 月上旬公表） 入寮募集期間：1 月下旬から 2 月中旬予定 （注）入寮申請期限は一般選抜前期日程以前です。 選考：申込書類により入寮者を選考	入寮希望者：申込書類を本学ウェブサイトからダウンロード（12 月上旬公表） 入寮募集期間：1 月下旬から 2 月中旬予定 （注）入寮申請期限は一般選抜前期日程以前です。 選考：申込書類により入寮者を選考
入寮許可	一般選抜前期日程および後期日程の合格者発表と同日に総合型選抜・学校推薦型選抜・外国人留学生選抜も含め、入寮許可者を発表	一般選抜前期日程および後期日程の合格者発表と同日に総合型選抜・学校推薦型選抜・外国人留学生選抜も含め、入寮許可者を発表

【広島市立大学ウェブサイトの学生寮情報】

広島市立大学ウェブサイト (<https://www.hiroshima-cu.ac.jp/>)

トップページ>MENU>教育・学生生活>生活支援>学生寮・アパート情報

<https://www.hiroshima-cu.ac.jp/campuslife/category0005/content0007/>



Ⅲ アドミッション・ポリシーおよびアドミッション・ポリシーに基づく各選抜区分別の評価項目等

1 国際学部

国際学部アドミッション・ポリシー											
複雑化する国際社会及び地域社会においては、単一の学問分野のみならず、領域を超えた幅広いアプローチから課題の解決に取り組むことが必要です。											
国際学部では、豊かな学識と幅広い視野に基づいて、平和で持続可能な国際社会や地域社会の実現に貢献できる人材の育成を教育理念としています。そのため、国際学部では、ディプロマ・ポリシー及びカリキュラム・ポリシーを踏まえ、次のような多様な人物を求めています。											
【求める人物像】											
(関心・意欲)											
国際社会や地域社会が抱える課題に関心を持ち、かつその解決に意欲を持つ人											
(知識・技能)											
国際学部の専門分野を学ぶために、高等学校等で修得すべき現代社会についての基本的な知識・教養を持っている人。また、外国語を含む言語の基本を修得し、基本的な運用能力を身に付けている人											
(思考力・判断力・表現力)											
・社会の諸課題について、根拠に基づいて筋道を立てて考え、自分の意見をまとめることができる人											
・日本語と外国語を使って、自分の考えを分かりやすく表現できる人											
(主体性・協働性)											
・何事にも主体性を持って行動し、海外留学やさまざまな活動に積極的に関わる意欲を持つ人											
・国際社会や地域社会における人間の営みに関する諸課題の解決に向けて、さまざまな意見を持つ人とも対話し、協働する姿勢を持つ人											

アドミッション・ポリシー【求める人物像】を踏まえ、各選抜区分において、特に求める人物像、重点評価項目、配点

アドミッション ポリシー内 【求める人物像】		選 抜 区 分	一般選抜(75名)				総合型選抜 【10月】 (5名)				学校推薦型選抜 【11月】 (市内10名、 全国10名)		外国人留学生選抜 【2月】 (若干名)										
			前期 【2月】 (60名)		後期 【3月】 (15名)																		
		特 に 求 め る 人 物 像	現代社会とその課題について基本的な知識と高い関心を持ち、社会の課題に対する考えを論理的に表現できる人		現代社会の課題に深い関心を持ち、その解決へ向けた考えを論理的に表現できる人		国際学部の専門分野を学ぶ意欲を持ち、現代社会の課題に対する問題意識を自分の言葉で説得的に表現できる人				高等学校段階において優れた能力を示し、豊かな経験を有するとともに、これらを国際学部で学ぶのに活かす意欲を明確に表現できる人		本学で学ぶのに必要な日本語能力があり、国際学部の専門分野に積極的に取り組む意欲のある外国人留学生										
			全体 1000		全体 600		1次選考では活動報告書及び学修計画書の内容を審査し、募集人員の2倍程度を目安に2次選考対象者を決定する。				全体 200		全体 200										
			大学入学 共通テスト		総合 問題		大学入学 共通テスト		小論文		100		200			小論文		面接		日本留学試験		小論文	面接
			600		400		400		200		50		50	100	100		100		100		100		100
関心 意欲	国際社会や地域社会が抱える課題に関心を持ち、かつその解決に意欲を持つ人	○		○	◎		◎	○	○	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎		◎		◎		◎
	国際学部の専門分野を学ぶために、高等学校等で修得すべき現代社会についての基本的な知識・教養を持っている人	○	○		○	○									○	○		○	○		○		
知識 技能	外国語を含む言語の基本を修得し、基本的な運用能力を身に付けている人	◎	◎	◎	◎	◎								○	○		○	○		○	○		
	社会の諸課題について、根拠に基づいて筋道を立てて考え、自分の意見をまとめることができる人	◎		◎	◎		◎			◎	○	○	◎	◎	○	◎	○	○		○		○	
思考力 判断力 表現力	日本語と外国語を使って、自分の考えを分かりやすく表現できる人	◎	○	◎	○	○																	
	何事にも主体性を持って行動し、海外留学やさまざまな活動に積極的に関わる意欲を持つ人							◎	○	○		◎	◎	◎		◎	◎		◎			◎	
主体性 協働性	国際社会や地域社会における人間の営みに関する諸課題の解決に向けて、さまざまな意見を持つ人とも対話し、協働する姿勢を持つ人							◎	○	○		◎	◎	◎		◎	◎		◎			◎	

※ 表中の◎、○が重点評価項目である。◎がより重視する評価項目である。

2 情報科学部

情報科学部アドミSSION・ポリシー

科学技術の発展による高度情報化社会の到来に伴い、我が国を取り巻く産業・社会構造は年々複雑化し続けています。
情報科学部では、このような複雑化する社会に対応するため、情報工学・情報科学分野の基礎知識・能力及び専門学識・技術を身に付け、高度情報化社会を支える人材の育成を教育理念としています。
そのため、情報科学部では、ディプロマ・ポリシー及びカリキュラム・ポリシーを踏まえ、次のような多様な人物を求めています。

【求める人物像】

(関心・意欲)

情報工学・情報科学に関心があり、自ら積極的に情報工学・情報科学を学修する意欲を持つとともに、学んだことを活用して国際社会や地域社会の発展に貢献したいという大志を抱いている人

(知識・技能)

情報工学・情報科学を学ぶ上で土台となる高等学校等で修得すべき情報、数学、理科及び語学の知識・技能を有している人

(思考力・判断力・表現力)

・物事を多面的にとらえ、論理的・合理的に思考して判断することができる人
・自らの考えを分かりやすく説明するよう努力できる人

(主体性・協働性)

・情報科学の切り口から真理の探究または社会的課題の解決に向けて主体的に取り組む熱意を持っている人
・多様な価値観や新たな技術・知見を受け入れ、課題の解決に向けて協働して取り組む熱意を持っている人

アドミSSION・ポリシー【求める人物像】を踏まえ、各選抜区分において、特に求める人物像、重点評価項目、配点

アドミッション ポリシー内 【求める人物像】			細目	選抜 区分	一般選抜 (155名)						総合型選抜 【10月】 (5名)				学校推薦型選抜 【11月】 (市内25名、 全国25名)			外国人留学生選抜 【2月】 (若干名)												
					前期 【2月】 (120名)			後期 【3月】 (35名)			情報科学に深い関心があり、積極的 に学ぶ意欲を持ち、新しい情報科学 技術を創造したい人。数学またはプ ログラミングの知識・技能に自信の ある人				情報科学に関心・学修 する意欲を持ち、学ん だことを活用して社会 の課題解決に貢献する 熱意がある人。その ために、他人と協調し て主体的に活動できる 人			情報科学を学ぶのに必要 な日本語能力と数学・理科・ 語学の基礎的な知識・技能 を持つ人。情報科学を学修 する意欲のある外国人留學生												
					幅広い分野の基礎 知識を備え、数学の 総合的な知識・技能 を持つ人。論理的に 思考し、説明できる 人																									
					情報科学の土台となる 基礎知識・技能を 持ち、それらを課題 解決に活用できる 人。論理的に思考 し、説明できる人																									
					全体 1200		全体 900		1次選考では活動報告書及び志願 理由書の内容を審査し、募集人員 の2倍程度の範囲内で2次選考対 象者を決定する。				全体 400			全体 1100														
									100		200																			
									1次選考		2次選考																			
					大学入学 共通テスト		数学		大学入学 共通テスト		情報		活動 報告書		志願 理由書		面接 (プレゼン テーション を含む)		口頭 試問		総合 問題		面接・ 出願書類 (志願理由 書、活動 報告書)		日本留 学試験		数 学		面 接	
					800		400		600		300		50		50		100		100		200		200		400		400		300	
関心 意欲	情報工学・情報科学に関心があり、自ら積極的に情報工学・情報科学を学修する意欲を持つ人								◎		○		◎		◎		◎		◎							◎				
	学んだことを活用して国際社会や地域社会の発展に貢献したいという大志を抱いている人																◎													
知識 技能	情報工学・情報科学を学ぶ上で土台となる高等学校等で修得すべき情報、数学、理科及び語学の知識・技能を有している人	幅広い基礎知識を有している人	◎		◎	◎	○		◎		○				○		○		◎		○		◎							
		有している知識・技能の応用・発展ができる人	○			○	◎		◎				○		◎															
思考力 判断力 表現力	物事を多面的にとらえ、論理的・合理的に思考して判断することができる人		◎		○	◎	◎		○		◎	◎		◎	◎	○		○		◎		○		◎						
	自らの考えを分かりやすく説明するよう努力できる人		○			○	○		○	◎				◎	○	◎		○		◎			○		◎					
主体性 協働性	情報科学の切り口から真理の探究または社会的課題の解決に向けて主体的に取り組む熱意を持っている人									○		○		○		◎		◎		○					○					
	多様な価値観や新たな技術・知見を受け入れ、課題の解決に向けて協働して取り組む熱意を持っている人									○		○		○		◎		◎		◎					◎					

※ 表中の◎、○が重点評価項目である。◎がより重視する評価項目である。

3 芸術学部

芸術学部アドミッション・ポリシー

国際化や情報化の急激な進展などにより社会の急速な変化や価値観の多様化が進む中、社会に豊かさをもたらす芸術の社会的役割はますますその重要性を高めています。

芸術学部では、創造性に富んだ創作を行うための専門的な知識と確かな技術を備え、文化芸術の創造及び発展に貢献できる先見性、創造性及び独創性に富んだ人材の育成を教育理念としています。

そのため、芸術学部では、ディプロマ・ポリシー及びカリキュラム・ポリシーを踏まえ、次のような多様な人物を求めています。

【求める人物像】

（関心・意欲）

芸術に関心があり、創作・表現に意欲を持ち、創作を通じて国際社会や地域社会の発展に貢献したいと考えている人

（知識・技能）

高等学校等で修得すべき知識・技能を持ち、創作・表現を学ぶための基礎的な技術・感性を備えている人

（思考力・判断力・表現力）

関心を持ったことを深く思考し、自らの考えを作品や言葉によって表現できる人

（主体性・協働性）

創作、協働に対して積極性、主体性を持って取り組み、創作を通じて国際社会や地域と関わりたい人

アドミッション・ポリシー【求める人物像】を踏まえ、各選抜区分において、特に求める人物像、重点評価項目、配点

【美術学科日本画専攻】

アドミッション ポリシー内 【求める人物像】			細目	選抜 区分	一般選抜（前期） 【2月】 (8名) 試験日程:3日(19時間)			総合型選抜 【11月】 (2名) 試験日程:2日					外国人留学生選抜 【2月】 (若干名)				
				特に 求める人 物像	絵画創作において基礎となる描 写力・思考力・構成力と色彩感 覚をバランスよく備え、客観的な 観察力によつて的確な表現ので きる人			絵画表現における基礎的描写力と豊かな感性を有し、 作品制作に強い意志と積極性を持って臨むことのでき る人					日本画分野で学ぶために 必要な日本語能力があり、 絵画表現の基礎力を備え た創作意欲のある外国人 留学生				
					全体 1800			全体 1000					全体 1800				
					大学 入学 共通 テスト	鉛筆 素描 (7h)	着彩 写生 (12h)	募集人員の4倍を超える出願があった場合、提出 書類による事前選考に合格した者に本選考を課 す。					日本 留学 試験	実 技 検 査	面 接		
提出書類		本選考			自己 推薦書	調 査 書	作品 ファイル	小論文	着彩 写生 (8h)	面接 (プレゼン テーションを含 む、平面 作品3点 (持参))							
				600	450	750		100		150	100	500	150		400	1200	200
関心 意欲	芸術に関心があり、創作・表現に意欲を持ち、創作を通じて国際社会や地域社会の発展に貢献したいと考えている人							◎	○		○		◎	○			○
知識 技能	高等学校等で 修得すべき知 識・技能を持 ち、創作・表現 を学ぶための 基礎的な技術・ 感性を備えて いる人	基本的な知識、教養を有し ている人	○	○				○		○			○	○	○		
		専門分野で学ぶ上で必要 な、基礎的な造形力、感性 を有している人	◎		◎	◎		◎		◎	◎	◎	◎	◎		◎	
思考力 判断力 表現力	関心を持ったことを深く思考し、自らの考えを作品や言葉によって表現できる人			◎	○	◎	◎	○	○		○	○	○	◎		◎	○
主体性 協働性	創作、協働に対して積極性、主体性を持って取り組み、創作を通じて国際社会や地域と関わりたい人							○	○	○			○	○			○

※ 表中の◎、○が重点評価項目である。◎がより重視する評価項目である。

【美術学科油絵専攻】

アドミッション ポリシー内 【求める人物像】		細目	選抜 区分	一般選抜（前期） 【2月】 (15名) 試験日程:3日(19時間)			総合型選抜 【11月】 (5名) 試験日程:2日						外国人留学生選抜 【2月】 (若干名)		
			特に 求める人 物像	油絵分野における基本的な観察力・描写力・構成力・発想力・思考力とともに、創造力を備えた人			油絵分野に対して高い関心と意欲を持ち、目的意識が高く、創造力を備え普段から創作に関わる人						油絵分野で学ぶのに必要な日本語能力があり、絵画表現の基礎力を備えた創作意欲のある外国人留学生		
			全体 1800			全体 1000						全体 1800			
			大学 入学 共通 テスト	素描 (7h)	油彩 (12h)	募集人員の 3 倍を超える出願があった場合、提出書類による事前選考に合格した者に本選考を課す						日本 留学 試験	実技 検 査	面接	
						提出書類		本選考							
						自己 推薦書	調査書	作品 ファイル	課題 作品 (写真)	小論文	鉛筆 デッサン (6h)	面接 (プレゼンテーションを含む、課題作品(持参))			
			600	600	600	100		150	150	100	300	200	400	1200	200
関心 意欲	芸術に関心があり、創作・表現に意欲を持ち、創作を通じて国際社会や地域社会の発展に貢献したいと考えている人					◎	○		◎	○		◎	○		○
知識 技能	高等学校等で修得すべき知識・技能を持ち、創作・表現を学ぶための基礎的な技術・感性を備えている人	基本的な知識、教養を有している人	○	○		○	○					○	○	○	
		専門分野で学ぶ上で必要な、基礎的な造形力、感性を有している人	◎		◎	◎	○		○	○		◎	◎	◎	
思考力 判断力 表現力	関心を持ったことを深く思考し、自らの考えを作品や言葉によって表現できる人		◎	○	◎	◎	◎	○	○	◎	○	○	◎	◎	○
主体性 協働性	創作、協働に対して積極性、主体性を持って取り組み、創作を通じて国際社会や地域と関わりたい人					○	○	○				○	○		○

※ 表中の◎、○が重点評価項目である。◎がより重視する評価項目である。

【美術学科彫刻専攻】

アドミッション ポリシー内 【求める人物像】			細目	選抜 区分	一般選抜(後期) 【3月】 (7名) 試験日程:2日(14時間)			総合型選抜 【11月】 (3名) 試験日程:1日						外国人留学生選抜 【3月】 (若干名)			
				特に 求める人 物像	彫刻分野に対する高い関心と意欲の現れとして、基礎的な素描力(見る力・描く力)と造形力を身につけている人			彫刻に関心があり、普段から創作に関わる人 さらに自らの思考や意思を作品や言葉によって積極的に伝えようとする人 素描力(見る力・描く力)と造形的な感性を備えている人						彫刻分野で学ぶのに必要な日本語能力があり、基礎的な造形力を備えた創作意欲のある外国人留学生			
				全体 1800			全体 1000						全体 1800				
				大学 入学 共通 テスト	素描 (7h)	塑造 (7h)	募集人員の 4 倍を超える出願があった場合、提出書類による事前選考に合格した者に本選考を課す						日本 留学 試験	実技 検査	面接		
							提出書類			本選考							
							自己 推薦書	調査書	作品 ファイル	課題 作品 (写真)	小論文	鉛筆 デッサン (2h)	面接 (プレゼン テーション を含む)				
				600	600	600	100			200	200	100	150	250	400	1200	200
関心 意欲	芸術に関心があり、創作・表現に意欲を持ち、創作を通じて国際社会や地域社会の発展に貢献したいと考えている人						◎	○		◎	○			◎	○		○
知識 技能	高等学校等で修得すべき知識・技能を持ち、創作・表現を学ぶための基礎的な技術・感性を備えている人	基本的な知識、教養を有している人	○	○			○		○				○	○	○		
		専門分野で学ぶ上で必要な、基礎的な造形力、感性を有している人	◎				◎		◎	○		○		◎		◎	
思考力 判断力 表現力	関心を持ったことを深く思考し、自らの考えを作品や言葉によって表現できる人		○	○	○	○	◎	○		○	◎	○		◎	○	○	○
主体性 協働性	創作、協働に対して積極性、主体性を持って取り組み、創作を通じて国際社会や地域と関わりたい人						○	○	○				○	○			○

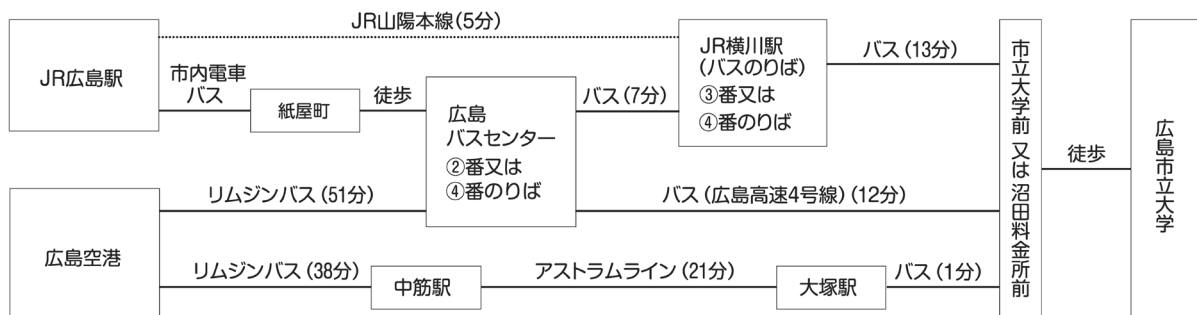
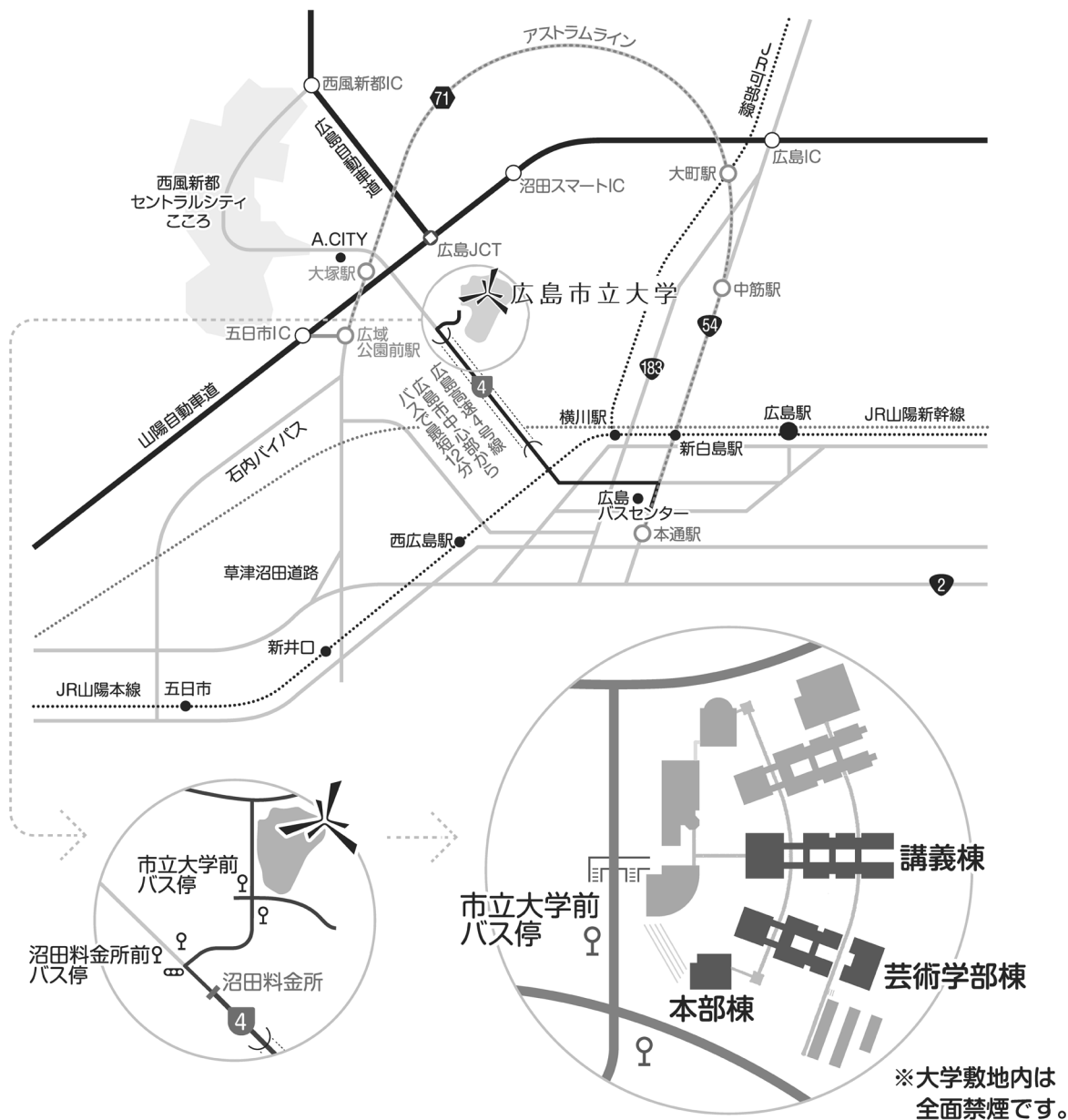
※ 表中の◎、○が重点評価項目である。◎がより重視する評価項目である。

【デザイン工芸学科】

アドミッション ポリシー内 【求める人物像】		細目	選抜 区分	一般選抜（前期） 【2月】 (22名) 試験日程:1日 (7時間)	一般選抜（後期） 【3月】 (10名) 試験日程:1日 (7時間)	総合型選抜 【11月】 (8名) 試験日程:1日	外国人留学生選抜 【2月】 (若干名)								
			特に 求める人 物像	デザイン工芸分野で学ぶ上 で必要となる基礎的な観察 力・描写力、及び優れた構 成力・発想力・思考力を有 する人	デザイン工芸分野で学 ぶ上で必要となる色彩 感覚、もしくは形体感覚 のいずれかに特化した 発想力・表現力を有する 人	デザイン工芸分野に対して高い関心と意欲を持ち、 目的意識が高く、創造力を備えた人	デザイン工芸分野で 学ぶのに必要な日本 語能力があり、基礎的 な造形力を備えた創 作意欲のある外国人 留学生								
			全体 1800		全体 1800		全体 1000						全体 1800		
			大学 入学 共通 テスト	感覚 考査 (描出)	大学 入学 共通 テスト	感覚 考査 (色彩 または 形体)	募集人員の 3 倍を超える出願があった場合、提 出書類による事前選考に合格した者に本選考を 課す						日本 留學 試験	実 技 検 査	面 接
						提出書類			本選考						
						自己 推薦書	調査書	作品 ファイル	小論文	課題 作品	面接 (プレゼ ンテーシ ョンを含 む)				
			600	1200	600	1200	100	200	200	300	200	400	1200	200	
関心 意欲	芸術に関心があり、創作・表現に 意欲を持ち、創作を通じて国際社 会や地域社会の発展に貢献した いと考えている人						◎	○		○	◎	○			○
知識 技能	高等学校等で 修得すべき知 識・技能を持 ち、創作・表現 を学ぶための 基 礎 的 な 技 術・感性を備 えている人	基本的な知識、教 養を有している 人	○	○		○	○		○		○	○	○		
		専門分野で学ぶ 上で必要な、基礎 的な造形力、感性 を有している人	◎		◎	◎	◎		○		○	◎		◎	
思考力 判断力 表現力	関心を持ったことを深く思考し、 自らの考えを作品や言葉によっ て表現できる人		◎	○	◎	◎	◎	○		○	◎	◎	◎	◎	○
主体性 協働性	創作、協働に対して積極性、主 体性を持って取り組み、創作を 通じて国際社会や地域と関わり たい人						○	○	○		○	○		○	○

※ 表中の◎、○が重点評価項目である。◎がより重視する評価項目である。

IV 試験会場案内



※「市立大学前」バス停から大学までは徒歩すぐ、「沼田料金所前」バス停から大学までは徒歩8分かかります。

- 所要時間は目安です。
- 広島バスセンター発「くすの木台」方面行きのバスは、「市立大学前」バス停を経由します。
- 広島バスセンター発横川駅経由「花の季台」・「こころ西風苑」・「こころ産業団地」・「こころ南中央」方面行きのバスには、「市立大学前」バス停を経由する便としない便とがあります。「市立大学前」バス停を経由しない便では、「沼田料金所前」バス停で下車してください。

広島市立大学への問い合わせ先等

○本学ウェブサイト

<https://www.hiroshima-cu.ac.jp/>

○本学「Web 出願サイト」

<https://e-apply.jp/ds/hiroshima-cu/>

○アドミッションセンター

TEL : 082-830-1503

E-mail : nyushi@m.hiroshima-cu.ac.jp

電話による問い合わせは、平日 9:00~17:00

（ただし、土・日・祝日・大学休業日・年末年始（12月29日~1月3日）を除く）

（日本語のみ）

※やむを得ない場合を除き、志願者本人が問い合わせてください。

Web 出願サイトの操作方法・入学検定料支払方法に関する問い合わせ先

株式会社キャリアタス「学び・教育」出願・申込サービス サポートセンター

TEL : 0120-202-079

（平日 10:00~17:00／土・日・祝日・年末年始を除く ※出願期間中は 24 時間対応）

（日本語のみ）

E-mail : cvs-web@career-tasu.co.jp

（日本語・英語対応可）

※試験に関する質問についてはお答えできません。



広島市立大学アドミッションセンター

〒731-3194 広島市安佐南区大塚東三丁目4番1号

Phone 082-830-1503

E-mail nyushi@m.hiroshima-cu.ac.jp